



漢語整理案の上

臨時國語調查會

## 漢語整理案の四

臨時國語調查



意氣軒昂。意氣大にあがる。  
開びやく。開闢以來開けてぞの方。  
外貌。外見。見かけ。  
相當時。相當時。時な。  
外見。見かけ。  
かい草。かづ葉物。  
よろいかぶと。  
元氣。かつばつ。  
たん。  
血をはぐ。  
いわや。  
管絃樂。管絃樂。オーボエ等の樂器。  
管絃樂ホーフスドラ。  
ならんで行く。  
貴目。かんろく。  
かんゆく。  
思惑。妄想。  
一致しない。相容れなかつたり。  
稀薄。少い。薄い。  
薄い。  
不安。  
詫。詫。ことしつけ。  
詫。詫。ことしつけ。  
汽船。ボイラ。汽船。ボイラ。  
ふさぐ。氣障症。氣うつ症。  
反響。通しゆう。  
手をこまぬく。  
叫び。わめき叫ぶ。  
ほうばね。  
ぎようこう。

雜沓(ぞう)	雜踏混雜・人込み・込み合う
慘○慚○憾○憾○骸○骸○	死體・むくろ
撒○撒○水○水○	散布
散水・水まき	汗顏・赤面
思○惟○惟○惟○	悲悼・物すごい・さんたん
思○考○考○考○	思考・思う・考える
勉○縫○縫○縫○	ばぐき
縫○縫○縫○縫○	ゆるむ・たるむ
歎○取○取○取○	越取・ししゃう
刺○繕○繕○繕○	刺繕
辭○棄○棄○棄○	辭典・辭書・字引
字○彙○彙○彙○	字典・字引
時代○錯誤○誤○	時代遅れ・時勢遅れ
時代○誤○誤○誤○	別想・懲意・親しい
悞○姪○姪○姪○	やきもち・りんき・ねたみ・そねみ
しつと	しつと
引起○す	かこつける
止める(交通・通行止め)	
にわか雨・夕立・むらさめ・しぐれ	
器具	
收集○集め	
終●臓止●む	
首領●元児●かしら	
持病	
しばらく・やがて	
近道・早道	
當店・本屋	
狂烈・暴威	
商店	
勝利	
心配苦心あせる	
烈しい・さかん	
落成	

臨時國會調查會

參口真水  
透 勢。

さし入れる。さし込む。

落成  
うめく・うなる  
手口渡・手心・酌み取る・しんしゃく

手口藏。手心酌々取る。しんしゃく  
しみ込むだじむ。

ちり・ごみ

神速·急速

豊富・じゆんたく

良風美俗

停泊

逃げ隠れる

ささす。はらむ

そしる  
紛争・騒ぎ・めぐら

にらむ・にらま  
字表にない文

用漢字の實行を徹底せしめ、ひいて幽

語の健全なる發達を促さんがため、常用漢字と假名とを以て文章を書き綴り得るよう、漢語を整理したものである。たゞ「痕翠」「挨拶」「葡萄」等のごとく常用漢字で書けないものでも、耳なれを言葉はそのまま、假名で書く積である。なお本案の漢語整理はこれまでで六回發表しているが、今後も引續發表するはずである。

震。饒。訛。指。陞。胥。銷。抒。所。遵。諱。遵。邊。謹。舟。道。酒。奔。執。質。鑑。端。仔。山。諱。參。錯。錯。猶。左。些。  
駿。舌。憑。然。進。壤。夏。詳。訛。奉。令。守。巡。滯。樹。般。耽。修。拗。朴。恥。勝。細。崩。美。邊。維。誤。疑。狃。細

わざか・いき・か・さない 加進する・味方する・整成する	深い
誤り間違	入交じる・込入る
參上	山頂
贊美	わけ・しさい
推測	はにかな・曉かしき
	質質・しつばく
	しつこい
	ぜいたく・おごり
	きつぱり・あかぬけ
今般・かよう	舟行・水運
停滯・はか取らない	守る
ためらう・しりごみする	懇ろに・くどく
奉ずる・守る	つまるとこる・しょせん
假情許	消夏
雲泥天地	具進
色を失う・度々上石	しお——子ご——
多辨	設撰

聰○伸○  
明○入○  
見劣り○  
推測・みて推量・おしはかる  
篤厚○  
若芽・新芽  
反影

⑨ 漢語整理案の九

臨時國語調查會

漢語整理案の九

臨時國語調査會

本案は常用漢字の實行を徹底せしめ、ひいて國語の健全なる發達を促さんがため、常用漢字と假名とを以て文章を書き綴り得るよう漢語を整理したものである。たゞ「連草」「挨拶」「葡萄」等のごとく常用漢字で書けないものでも耳なれを言葉は、そのまま、假名で書く積である。なお本案の漢語整理はこれまですでに八回發表しているが、今後も引續發表するはずである。

粗食	間けだ	聞くところ
つば	つばき	
うちみ		
捕縛		
しりごみ		
對立		
荒廢	すたれる	
老齡		
心盡	したんせい	
赤面		
問責	たんがい	
がけ		
斷然	きっぱり	
ちえ袋		
全快		
なおる		
綿密		
取上げる		
注文		
注解		
くじびき	ちゅうせ	
濃密		
料理人		
心から		
中心		
駐在		

嘲○	あざける
貼○	ちよづらうする
寵○	ちよづらうする
付○	はりつける
罪○	ちよづらうする
泥○	ぬかるみ
躊○	ちよづらうする
鄧○	ちよづらうする
重○	ちよづらうする
鐵○	ちよづらうする
溥○	ちよづらうする
てい鐵○	ちよづらうする
かなぐつ	ちよづらうする
丁重○	ちよづらうする
手厚い	ちよづらうする
可愛がる	ちよづらうする
いたくもかゆくもない	ちよづらうする
痛痒を感ぜず	ちよづらうする

以下次號

⑩ 漢語整理案の九

臨時國語調查會

陋	跋	餘	僻	分	跋	叢	内	遁	洞	跳	蕩	登	棟	膳	膳	通	怒	土	鍔	吐	塗	社	堵	纏	店	恬	微	
劣	韻	限	岐	巵	中	債	走	察	躍	梁	盡	攀	梁	本	寫	留	濟	塊	金	濶	抹	絕	鋪	綿	舗	淡	宵	
賤	力	協	力	片	田	舍	餘	音	餘	情	分	れる	逃	走	内	探	懷	中	袋	の	さ	ば	る	ば	つ	からまる	終夜	
劣	弱	協	力	片	田	舍	餘	音	餘	情	分	れる	逃	走	内	探	懷	中	袋	の	さ	ば	る	ば	つ	からまる	淡白	
下	劣	弱	協	力	片	田	舍	餘	音	餘	情	分	れる	逃	走	内	探	懷	中	袋	の	さ	ば	る	ば	つ	からまる	終夜

一  
おわり

(11) 漢語整理案の十

臨時國語調查會

攀○葛○莫○薄○排○排○拜○罵○波○波○播○把○把○把○撞○猝○慟○島○盜○韜○頓○訥○禿○徒○蟲○恬○打○併○燒○隊○挿○咀○尖○銷○  
登○進○大○倖○泄○擠○趨○醫○濤○瀾○種○握○捉○特○球○猛○哭○填○舜○晦○挫○辯○頭○爾○毒○然○擗○立○燃○伍○秩○噴○端○磨○  
先端○さき  
かみこなす  
田植  
暖爐  
隊  
たゞむ  
なぐる、打つ、  
平然  
害する、毒する  
むだ、無意味  
はげ頭、とくと  
不辯舌、とつ辯  
くじける、とん  
くらます  
手くせが悪い  
島々  
號泣、泣き叫ぶ  
猛惡、凶惡  
玉突  
持つ、つかむ  
種まき  
つかむ、捕え立  
握る  
悪口、罵る  
騒動、こだぐ  
波浪、波路  
參上  
排斥、おしのけ  
排出、一物出し  
薄幸、不仕合  
多大、ばく大  
突進  
よじ登る





改革

輪かく アウトライン

墮落 さすらい 落ちぶれ

けち しわい りんしょく

なが雨 なが／＼ なが／＼

すら／＼ 流ちよう

詳述 詳述

既報 既報

處弱 あかつき あけぼの

れい明

博み 博み

利發 利發

勵行 勵行

ひき殺される ひき殺される

れき死 れき死

禁の下 禁の下

お廢元 帝都

愚鈍 愚鈍

網占 網占

うろたえる うろたえる

ろうぱい ろうぱい

辨屋 辨屋

辨風 辨風

隕惑 隕惑

として として

堅固に 堅固に

しつかり しつかり

獄死 獄死

まるめ込む まるめ込む

ろうらく ろうらく

ざるい ざるい

老かい 老かい

漏らす 漏らす

漏れる 漏れる

しにせ しにせ

短小 短小

短身 短身

こがら こがら

賄賂 賄賂

裏裏

わいろ

まがる

わん曲

みだら わいせつ

○印は常用漢字表にならないもの(おわり)